

農山漁村地域整備計画事前評価調書

平成25年3月26日

計画の名称	中丹地域元気な森づくり推進プラン		
項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題に適切に対応する目標となっているか。 ・関連する計画との整合性が図られているか。 <p>【対象事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備事業 (公的森林整備推進、林道開設) ・治山事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林環境保全直接支援事業 ・森林整備事業 (林道改良) ・治山事業 ・漁場保全の森づくり事業 (保安施設事業) 	適	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業の低迷、林業労働者の高齢化による不十分な森林管理のため森林の再生が緊急の課題 ・地域住民の森林に対する期待が大きく、森林再生が急務 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐等の森林整備、林道開設、治山施設等の施設整備を総合的に実施 ・漁場環境の保全 ・地域住民の暮らしを守る元気な森づくり ・利用間伐の促進による流通促進と、森林資源の循環利用 <p>【関連計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域森林計画 ・市町村森林整備計画 ・市町村森林整備事業計画 ・森林整備保全事業計画
整備計画の効果・効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の目標と定量的指標は適切に設定されているか。 ・事後評価ができる適切な指標となっているか。 <p>【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山地災害防止機能が確保される集落数の増加 121集落 → 129集落 ・間伐材搬出量の増加 1,600m³/年 → 2,400m³/年 	適	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材の搬出量や山地災害防止機能が高まった集落の増加を具体的な数値として設定しており、事後評価ができる適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の内容は事業実施可能性が十分検討されているか。 	適	<ul style="list-style-type: none"> ・継続事業であり、過去の実績や地元要望により算出 ・地元市町、森林組合と調整済み
判定	適 正		